

急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう！

学習指導案(1コマバージョン)

授業の目的

目的	積乱雲がもたらす「急な大雨」「落雷」「竜巻」などの激しい自然現象に対して、児童生徒自らが判断し、的確に身を守る行動をとるための知識や意識を学んでもらう。
----	--

授業の目標

目標	1.「急な大雨」「落雷」「竜巻」の予兆に早く気づき、油断せずに対処する意識を高める。
	2.上記の自然現象に対してそれぞれに、身の安全を確保するための適切な方法を身につける。
	3.上記の自然現象による災害が自分にも起こりうると認識し、日頃から注意する心構えを持つ。
	4.上記の自然現象の脅威と身の守り方について家族と意識の共有を図り気象への関心を高める。

授業内容

授業内容	詳細	時間	合計
導入	挨拶等	1分	45分
	雲の種類の説明を行い、積乱雲について解説	3分	
DVD	DVD資料映像の放映 積乱雲のでき方 大雨による道路の冠水 竜巻1 竜巻の実験	6分	
	DVDこれはあぶない被害編本編の放映(6分)+前後の時間(計1分)	7分	
ワークシート	ワークシート記入方法の説明と児童による記入	15分	
	ワークシートの解答を発表		
DVD	DVDこれなら安心解説編の放映(12分)+前後の時間(計1分)	13分	

評価方法

活動	支援事項	評価基準
DVD(被害編)視聴	「急な大雨」「落雷」「竜巻」による災害と事故の恐ろしさを知る。	集中して視聴することができたか。
ワークシート 解答発表	ワークシートに答えることで映像の内容を振り返り、知識の定着を図る。 「急な大雨」「落雷」「竜巻」に対して注意することや、日頃からの心構えを自分で考える。	発達した積乱雲による気象災害から身を守る方法と、積乱雲が近づく兆し、積乱雲の特徴をしっかりと身につけることができたか。 日頃からの注意を正しく理解し、積乱雲が近づく兆しに気づいたら自分で考え、率先して身を守る意識を高められたか。
DVD(解説編)視聴	「急な大雨」「落雷」「竜巻」から身を守る方法と積乱雲が近づく兆し、積乱雲の特徴などを正しく理解する。	集中して視聴することができたか。
授業後 (ワークシート)	家族との意識の共有を図る。	積乱雲がもたらす気象災害を防ぐ意識を、家族と共有することの大切さが理解できたか。

対応する単元

対応単元	理科小学4年	天気と気温
	理科小学5年	天気の変化
		流水の働き
	総合的な学習	-